



武勳永久に輝く 地方關係三勇士

支那事變第三回論功行賞

二十六日午後發表された支那事變第三回論功行賞の光榮に浴した勇士中地方關係分に次の通りである

▲功七旭八 星 銀一び開場するが晩秋の掃立より二、三割は嵩む模様である

▲功七旭八 (好間村) は山手澤渡方面が二十五、六日頃、平坦部の掃立が来た

▲功七旭八 細野村 九月二日頃で出廻り最盛

▲功七旭八 (草野村) は九月下旬とみられてゐる

最高四圓四十九銭 四倉繭市場開場

初日の出荷三百八十貫

四倉繭市場は昨二十六日開場初秋繭の取引を行つたが初日の出荷三百八十貫、最高四圓四十九銭、最低四圓七銭、買馴れ四圓二十、八銭、掛目三十三、糸目三乃至十四外で出荷は平産大浦、小川各村、出廻り最盛期は二十九日から来月一日頃と見られる、尚ほ郡下主要集地の初秋繭出廻りは、四倉一八、〇〇〇貫、平産馬場業者一同はこの程各々二、二、〇〇〇貫、上遠野自採取高の三分の一を據金、二百四十五圓繭防婦人會、坂本彌助、鈴木淺吉兩氏が代表となり合計三百七十五、計四萬九千三百貫に達す

江名傳馬業者の美譽

三百七十五圓を寄附

若芽採取に従事中の江名漁園を左の如く寄附し賞讃さるる。江名傳馬業者一同はこの程各々二、二、〇〇〇貫、上遠野自採取高の三分の一を據金、二百四十五圓繭防婦人會、坂本彌助、鈴木淺吉兩氏が代表となり合計三百七十五、計四萬九千三百貫に達す

抽籤徴兵

小名濱分は三十日

今年度福島縣隊區の抽籤徴兵は平市の分を明二十七日郡部は三十日何れも午前八時から福島市公會堂で行はれる

市民内の暗渠工事計畫

平市本町南裏袋谷江分流の暗渠化工事は西部を既に完了し、東部は現在進行中である

村民の勤勞奉仕で 鹿島相撲場完成

鹿島村では國民精神總動員の趣旨強調の一助に一戸より一名宛出役し同村小學校庭に相撲場を建設したが此程見事に完成二十五日開場後後援會主催小名濱相撲場協會後援の下に軍人遺族を招き、小名濱村では近く實施される防空演習に遺漏なきを期し今二十七日午後市會議事堂に各關係者參集種々協議した

赤井鎮業者炭

赤井村日曹赤井鎮業者は過般着炭昨今日百噸前後の出炭を見てゐるが来る二十九日第一回の輸送を行ふ

赤井鎮業者炭

赤井村では部番民が各班に別れ同村出身出征兵の戦勝祈願に神託祈りをすする

赤井鎮業者炭

赤井村では部番民が各班に別れ同村出身出征兵の戦勝祈願に神託祈りをすする

日七十二月八

クズリ

赤井鎮業者炭

味覺の殿堂

「幸樂」自慢の即席料理！

割烹 幸樂

御商談 會食

平本店

江戶前小料理 銘酒は生一本

小名濱支店

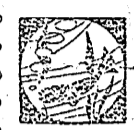
銀座通り電六七九 中島通電四七

浪人天國

伊達泰元 藤田三郎

召集令

浪人天國 藤田三郎



港の聲

これはならぬ武蔵長久所願登へは良く救かつたと思はれませんが、敵軍の感心
壯行會にすら意の如く出るが、四方山で河原を進行して居ります
事もお出さない程に体に隙が中、自動車○豪内警備隊員今日當○隊に交代員として
作れない、立派な人の講演○名ですが、警備隊長が小名濱町中町の竹町町の湯
會位には出たいと焦つても良く働いたので通信隊に大附近の山野重信君が渡支し
一回も臨んだ事すらない、した事なく、警備隊長に死にましたが大元氣で働に
て居ります

過般本紙の本欄に日本水素
技師長杉原氏も薬業組合總の現貨なのである、幾年來敵も死体百個から放棄して
會の招宴に出席したかのよか新刊書を手にした事も有りました、今迄の部隊長
うな一文を掲載したが、それは東京新聞は見出しが強いが日本軍の一致團結が他方
んな事實はないと杉原氏よけに目を通すのが關の出で強い事が知られます
御小言を受けた、日案工ある、これも新聞主筆な新聞で見ると昔の支那兵らしく
場地帯並に杉原氏の身姿を自身が一番驚いてゐる
見ると、その多忙さは戦争政黨難な私は政黨性のある
さながらである、良くあれい位が、せめてもの苦通れ
で体が持つとハラ／＼させであるそれで煩雜が後か
られる、時には午前四時頃／＼と付纏つて本職の劇
より事務所に来て事務の整理よりは番外勤務に追廻さ
理や構内の見廻り、一番列れるのだから嫌になつて丁
車で上京して夜行列車で歸ふ、一日位でも結構だ、一
るなども珍らしくない状態人限りの世界を作り、体裁
なのである、創業當時の撥り見得を連れて三合入り
當者の苦心こそは精神の位の大きなグラスに白蒸餾
あり精神的でなければ遂行の銘酒をなみ／＼と酌んで
出来ないのであると沁々陶酔三昧に耽つて見たいな
感じさせられる、そんな状一と今が今心に浮た儘を原
と餘地がなく出席も出来な
いと云ふ事になる筈である

陣中通信
前略 暑さ激し折柄皆々
朝から晩迄騒擾廻り、自分には増々御壯健にて御暮ら
は何の爲めに、これ程迄に居る事と推察致して居り
働のか、道楽の爲めか、ます
活んが爲めか、半日だつて 去る○月○日には○隊長
無我境に入り休んだ事もな 以上全員山の○より○
と、日曜日だけはのんびり ○に向ふ途中敵軍千名に會
と、記事の事も、金の事も、ひ交戦三時間○隊長(泉村
忘れて好三昧に耽つて見た 丸通運送店主)以下○○名
いと前日迄は考へるのだがの重傷者を出しましたが
未だ一回だつて實現した今ではハナ明で仕事をし
事もない、當然出席しなげ居ります、彼の戦斗は今思

調味料として美味滋養に富む
花鯨節製造販賣元
高木嘉一郎商店
小名濱町定西 電話二〇八番
原料薬千買賣仲介
調製料として美味滋養に富む
花鯨節製造販賣元
高木嘉一郎商店
小名濱町定西 電話二〇八番
原料薬千買賣仲介

北川外科
平市新川町(電話四六四番)
醫學博士 北川芳夫
技師 三浦常保
【血液検査毎日】

耳鼻咽喉
小名濱分院
小名濱町中町小學校前
大和田耳鼻咽喉科醫院
本院平南町(電一七〇)

内臓外科 レントゲン科
肛門病科 皮膚病科
花柳病科 泌尿器科

小島履物店
各種ゴム靴、ゴム合羽、ゴム前掛
革靴、運動靴、草履製造
三島印 小島工業所特約店
福島縣小名濱町

平病院
院長 醫學博士 鈴木定藏
副院長 高橋俊幸
内科 小兒科 外科 皮膚泌尿器科
物理療法科 薬劑科 外科 泌尿器科
診療時間 毎日午前八時より午後九時まで夜間診
察に従事す急患は此の限にあらず

鈴木寫眞館
永久に記念する
婚約の御寫眞は
特に入念藝術味
豊富に撮影
何時も主人が責任撮影を致します
小名濱町中島郵便局隣
小名濱町登記所先
森口 醫院
(入院手術室完備)
電話二〇一

産科 婦人科 専門
鈴木寫眞館

江尻医院
平市田町(電話六九二)
醫學博士 江尻伊三郎

皮膚科 泌尿器科 性病科 専門
診療時間 午前八時より
午後九時まで

久保田産院
産婆 久保田イネ
電話二十二番

内科・花柳病科
外科・小兒科
會田醫院
院長 會田亮
小名濱町上横町

内科・花柳病科
外科・小兒科
會田醫院
院長 會田亮
小名濱町上横町